

令和2年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース (職)教授 (氏名)吉田政弘

取組状況	
教育	<p>1. オンライン授業に対応した教材を作成した。 コロナ禍のためオンライン授業の実施が必要になった。そこで、以下の科目についてオンライン授業対応の教材を作成した。実施方法と教材は色々吟味した結果、パワーポイントを用いて双方向オンラインで実施することにした。 ・機械システム設計Ⅰ、Ⅱ、創造機械製作、特殊加工学</p> <p>2. コロナ感染対策を十分に行い、旋盤技能検定3級を後期に実施分け実施。 コロナ禍のため前期の試験は行えなかった。しかし、後期は、三隅、長谷川教授、伊藤幸、齋藤准教授、そしてSA14名の協力もあり、感染対策を十分にして実施出来た。10名が受検し全員が合格、前回、学科試験が不合格の学生1名も合格した。</p> <p>3. 4年生の機械システム設計製図Ⅱの製図教育の効果が高く、これを、3年生で展開した方がよい。そこで、次年度から3年生で実施する準備を整えた。</p>
研究	<p>1. 福島第一原子力発電所の廃炉関係の研究:①吉田政弘:燃料デブリ遠隔サンプリング用放電加工機の試作までの過程と問題点,電気加工学会全国大会2020講演論文集, pp.77-80, 2020. ②吉田政弘:燃料デブリサンプリング用小型放電加工機の試作,電気加工学会全国大会2020講演論文集, pp.81-84, 2020. 以上,学会発表</p> <p>③吉田政弘:燃料デブリ遠隔サンプリング用放電加工機の試作までの過程,高専生の研究力向上のために,令和2年度関西工学教育協会高専部会教育研究助成, pp.37-46, 2020. 著書</p> <p>2. 英文誌IJEMIに投稿:①Ryosuke SATO, Daiki HANAOKA and Masahiro YOSHIDA :Synchronized Observation of Machining Phenomena and Discharge Waveform in EDM of Transparent Insulator-Clarification of Machining Mechanism and Improvement of Machined Shape Accuracy- ,IJEM(International Journal of Electrical Machining), No.26, Mar.,2021.</p> <p>3. 外部資金:2件 ①出光興産との共同研究:高速放電加工油に関する研究, 450, 000円 ②学術相談:「モンゴル国における工業の動向に関する研究」, 継続</p>
社会貢献	<p>1. 電気加工学会理事 2. 電気加工学会論文編集委員 3. 電気加工学会論文賞選考委員 4. 電気加工学会全国大会2020実行委員長 5. 英国機械学会査読:(10報) 6. OPC講座:「加工の基礎—特殊加工」 7. 公益財団法人NSG財団修学生選考委員 8. 東京都職業能力開発協会, 技能検定検定員(普通旋盤作業3級) 9. 東京都職業能力開発協会, 技能検定検定員補佐(機械プラント製図(手書き)) 10. 東京農工大学機友会代議員</p>